

# ◆◆◆ 水道部 ニュース ◆◆◆

## 小松島市水道ビジョンを策定

小松島市の水道事業は、昭和32年の給水開始から3次の拡張事業を行いながら、低廉で清潔な水を豊富に供給し、市民の生活と都市活動を支えてきました。

しかし、近年、国の地方分権や規制緩和、社会情勢として少子高齢化と人口減少や環境問題の取り組み、東南海・南海地震の発生確率が高くなるなど水道事業を取り巻く環境が大きく変わっています。

これらの状況を勘案して、今後の水道事業のあるべき姿として、これまでに水道部が策定した耐震化計画と経営計画を踏まえ、更に厚生労働省が掲げている水道事業に対する政策目標のうち、「安心・安全・持続・環境」の視点で、現状分析と課題を抽出し、これらの確に対応するため、水道ビジョンとしてまとめましたので次に概略をお示しします。



### 計画期間と目標年度

計画期間をおおむね10年とし、平成30年を目標年度としています。

### 水需要の見通し

本市の人口動態等から平成30年度の計画給水人口は約38,000人を推計し、平成19年度から約3,000人の減少を予測しています。

人口減少に伴い影響を受ける平成30年度の1日最大給水量は、工業用の需要等の社会的減少要因も含め、約20,000m<sup>3</sup>を推定、平成19年度と比較しますと約2,000m<sup>3</sup>の減少、1日平均給水量では、約17,000m<sup>3</sup>を推定し、同年比較で2,500m<sup>3</sup>が減少することとなります。

当ビジョンには、課題項目として前述の水需要見通しのほか、**水源・水道施設・水質・維持管理・事業経営・環境**の全7項目を挙げ、現状と問題点について記述しており、長期的視点で目指すべき将来像を次のように設定しています。

### 小松島市水道事業の将来像

定めています。

健全な事業運営を維持しながら、安全でおいしい水を安定的に供給する環境配慮型水道システムを構築します。

### 〔目標と基本施策〕

- 安全でおいしい水を供給します
- ▼水質管理を強化します。
- ▼クリプトスポリジウムのような耐塩素性病原微生物など、将来的な原水水質悪化の影響に迅速に対応できるよう備えます。
- いつでも安定的に供給します
- ▼地震で壊れにくい水道システムを構築します。
- ▼災害などにより減断水が発生した場合でも、早急復旧・応急給水ができるように備えます。
- 健全に事業を運営します
- ▼事業の効率化に向けて取り組みます。

## 固定資産税の減額についてのお知らせ

### ◆既存住宅の改修工事が対象

※申請は改修工事後、3ヶ月以内に!!

### 《住宅耐震改修工事に係る固定資産税の減額措置》

昭和57年1月1日以前に建築された住宅について、一定の耐震改修工事を行った場合、申請により一定期間固定資産税額が2分の1減額（1戸当たり120㎡相当分まで）になります。

### ◎減額期間

工事完了時期	減額期間
平成18年1月1日～平成21年12月31日	3年度分
平成22年1月1日～平成24年12月31日	2年度分
平成25年1月1日～平成27年12月31日	1年度分

### 《バリアフリー改修工事に係る固定資産税の減額措置》

高齢者等が居住する、平成19年1月1日以前に建築した住宅に一定のバリアフリー改修工事を行った場合（平成19年4月1日～平成22年3月31日までの間）、申請により翌年度分の固定資産税額が3分の1減額（1戸当たり100㎡相当分まで）になります。

### ◎居住要件

次のいずれかの方が居住すること

- ① 65歳以上の方
  - ② 介護保険において、要介護認定または要支援認定を受けている方
  - ③ 障がいのある方
- ◎対象となる改修工事（補助金を除く自己負担額が30万円以上であること）

- ・廊下の拡幅
- ・浴室の改良
- ・便所の改良
- ・手すりの取り付け
- ・床の段差の解消
- ・床表面の滑り止め化
- ・階段の勾配の緩和
- ・引き戸への取替え